

## 夢を持たない人

きのう、私と父の同僚5人でユニバーサルへ行きました。夕飯を食べる時、Bさんは「カさんは将来何になりたいですか。」と聞きました。実は、私は日茶書茶興味を持っていないから、「今はまだわかりません。」と答えました。Aさんはパイロットや調理師やゼロ奏者などになりたいと言いました。私はすごいと言いました。おけど、それは非現実ではないでしょうか。Aさんは14歳から一人で上海で就学しました。それから、銀行に勤めました。これから様々な仕事の体験をしたいと言っていました。

Aさんの話によると今中国のインターネットで「ある人は25歳で死んで75歳で埋葬された。」こんな句が流行しているそうです。でも私はそんな内容の句に納得できません。

今中国の世論で一般人が時代に捨てられいるという観念が盛んに語られています。しかし、そんな焦燥は必要じゃないと思います。

最初、夢を持っている人は輝かしいです。

そしてほとんどの人は夢を持っていません。

では、大多数の人は生きながら死人でいるの

ででしょうか。夢を持たなくても自分の仕事を

真剣にできたなら「死人だ」人ではないと思ひ

ます。

また、正規分布によると成功する人は小人数

で大部分の人の生活は普通です。各人各様

才能や家庭や機会是不平等です。立身出世を

ずつと追求すると、上には上があるものだと思

ひます。成否のいかんをとわず、悔しく

思わぬことが何より大切だと思ひます。

私は小学生の時からテーマが夢想の作文に

困って来ました。皆は科学家などになりたい。

先生はあなたの夢がないのはおかしいと言ひ

ました。すると、作文は虚構が多くなります。

けれど、実生活で夢を持たずに、両親の望み

を叶えても悪くはないと思ひます。

成功を狭い定義で考えない方がいいと思

ひます。一つの考えにこだわらず異なる価値

親を理解することが重要で、人生を豊かにする秘訣だと思います。